

受付印		居住用不動産処分許可 申 立 書	
		(この欄に収入印紙800円を貼ってください。)	
収入印紙 800円			
予納郵便切手 円			
準口頭		基本事件番号 平成・令和 〇 年(家) 第 〇〇〇〇〇〇 号	
〇 〇 家庭裁判所 △△ 支部・出張所 御中 令和 〇 年 〇 月 〇 日		申立人の署名押印 又は記名押印	甲 野 夏 男 印
添付書類	☒ 契約書(案)(写し) ☒ 処分する不動産の評価証明書 ☒ 不動産業者作成の査定書【売却する場合】		
	☐ 処分する不動産の全部事項証明書(既に提出済みの場合は不要)		
	☐ 被後見人等の戸籍謄本・住民票(※被後見人等の住所や本籍に変更があった場合のみ)		
(注) その他の書類の追加提出を求められることがあります。			
申立人	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇町〇番〇号〇〇ハイツ桜山23号室 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	連絡先 (勤務先等)	〒 — (注:住所で確実に連絡ができるときは記入しないでください。)	
	フリガナ 氏 名	コウノ ナツオ 甲 野 夏 男	
被後見人等	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話 () 〇〇県〇〇市〇町〇丁目〇番〇号 ☐ 申立人と同じ	
	フリガナ 氏 名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎	

(注) 太わくの中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨	
※ 1 被後見人 申立人が 2 被保佐人 に代わって、別紙物件目録記載の不動産につき 3 被補助人	※ ア 別紙売買契約書（案） イ 別紙（根）抵当権設定契約書（案） ウ 別紙賃貸借契約書（案） エ その他（ ）
※ a 売却 b（根）抵当権の設定 のとおり c 賃貸 d 賃貸借の解除 をすることを許可する旨の審判を求める。 e その他（ ）	

申立ての理由（居住用不動産の処分を必要とする理由）	
※ 1 親族と同居し、扶養されることとなったので、居住用不動産が不要になった。 2 施設に入所することとなったので、居住用不動産が不要になった。 3 施設入所資金の捻出のために、居住用不動産の処分が必要になった。 4 医療費、生活費等の捻出のために、居住用不動産の処分が必要になった。 5 建物が老朽化し、維持していると経費がかさむ。 6 その他	
居住用不動産の処分についての 被後見人等の同意の有無	※ 1 ある。 2 ない。 3 確認できない。 （同意の有無についての具体的事情）
	本人と面談して自宅の売却についての同意を確認した。
居住用不動産の処分についての 監督人の同意の有無 （監督人が選任されている場合のみ）	※ 1 ある。 2 ない。
今後の居住場所	※ 1 病院 2 老人ホーム 3 親族と同居 4 転居 5 変更なし 6 その他（ ）
今後の住所、施設所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市△町〇番〇号 特別養護老人ホーム〇〇

（注） 太わくの中だけ記入してください。※の部分は、当てはまる番号等を○で囲み、その他を選んだ場合には具体的な事情を記入してください。

被後見人等の今後の居住場所に変更がある場合は、新住所、所在地等を具体的に記入してください。

別紙

物 件 目 録

＊同内容を記載した別書式のものでもかまいません。

(土 地)

番号	所 在	地 番	地 目	地 積	備 考
		番		平方メートル	
1	〇〇市〇町〇丁目	〇 〇	宅地	150 00	

(建 物)

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
					平方メートル	
1	〇〇市〇町〇丁目〇番 地	〇番 〇	居宅	木造瓦葺平 家建	90 00	

(注) 太わくの中だけ記入してください。